

豎琴 (Harp) の滝

虹見の滝から少し先には、まったく異なる形をした別の滝があります。豎琴 (harp) の滝は、高さ 5m、幅は最も水量の多い時で 3m です。この滝に注ぐ溪流は、北東に 6km ほど離れた鶏頂山の中腹を水源とし、ここで鬼怒川に流れこみます。滝の縁の鋸歯状になっている岩肌によって、水の流れがいくつもの繊細な筋に分かれている様子が、滝の名前の由来である楽器の弦に似ていると言われています。